

『世界自動車マーケティング年鑑 2009』の目次内容

第1章 世界自動車市場比較 1	第2章 北中米11カ国の自動車市場 19	スロバキア..... 88
◇総論：一時縮小期に入った世界市場 2	米国 20	ルーマニア 90
◇国土面積 4	カナダ 24	スロベニア 92
◇人口 4	メキシコ 26	ウクライナ 94
◇名目GDP 5	ブラジル 28	ロシア 96
◇1人あたりGDP 5	アルゼンチン 32	トルコ 98
◇自動車保有 6	ベネズエラ 34	
◇人口あたり保有 6	コロンビア 36	第4章 アジア・大洋州14カ国の自動車市場 101
◇2007年自動車販売 7	エクアドル 38	日本 102
◇人口あたり新車販売 7	チリ 40	中国 106
◇道路総延長 8	ペルー 42	台湾 108
◇高速道路総延長 8	ボリビア 44	韓国 110
◇道路舗装率..... 9		タイ 112
◇国土面積あたり道路 9	第3章 欧州25カ国の自動車市場 47	インドネシア 114
◇保有1台あたりGDP 10	ドイツ 48	マレーシア 116
◇道路1kmあたり保有台数 10	英国 52	フィリピン 118
◇面積1kmあたり保有台数 11	イタリア 54	シンガポール 120
◇保有あたり交通事故死者数 11	フランス 56	ベトナム 122
◇面積100kmあたり新車販売 12	スペイン 58	インド 124
◇道路あたり自動車販売 12	ベルギー 60	パキスタン 126
◇道路あたり中大型商用車販売 13	オランダ 62	オーストラリア 128
◇道路あたり小型自動車販売 13	オーストリア 64	ニュージーランド 130
◇交通事故死者数 14	スウェーデン 66	第5章 アフリカ・中近東10カ国の自動車市場 133
◇交通事故(人身事故)件数 14	ポルトガル 68	南アフリカ 134
◇道路あたり交通事故死者数 15	アイルランド 70	エジプト 136
◇人口あたり交通事故死者数 15	デンマーク 72	モロッコ 138
◇道路延長あたり交通人身事故 16	フィンランド 74	アルジェリア 140
◇保有あたり交通人身事故 16	ルクセンブルグ 76	チュニジア 142
◇道路延長に対する二輪車販売 17	スイス 78	ケニア 144
◇保有台数に対する新車販売 17	ノルウェー 80	イラン 146
	ポーランド 82	サウジアラビア 148
	ハンガリー 84	アラブ首長国連邦 150
	チェコ 86	イスラエル 152

世界自動車マーケティング年鑑

世界60カ国の自動車市場を政治経済・産業政策・道路交通・消費動向から分析

■発行：2008年12月 ■体裁：A4判 153頁 ■価格：75,000円+税 国内送料込



2007年末に米国で始まった信用不安は世界経済の悪化につながり、その影響を大きく受ける世界の自動車販売は、過去数年の好調から急転。先進国の自動車販売は2008年前半から前年実績割れが始まり、前半好調を牽引してきた新興国も2008年後半から伸び率の鈍化や前年割れに直面しています。このままいくと、世界の自動車販売と生産は2008年に何とか前年並みを維持できたとしても、2009年に後退することが確実視されています。

とはいえ、2000年代前半から中盤に拡大した新興国の二輪車市場は2.5億台を超え、世界の新興国における潜在需要は確実に高まっています。先進国でも保有増と車齢増大から代替需要の蓄積が確実に進んでいます。経済不振の影響はやむなしとしても、景気回復後を見据えた世界市場分析とマーケティング・製品企画力が今ほど問われる時はありません。

「世界自動車マーケティング年鑑」では、世界60カ国について、1カ国を見開き2ページタイプで取りまとめ、所得水準、自動車保有率、道路交通整備動向など、自動車市場の基礎情報を一冊にまとめ、自動車産業界で製品企画・商品開発、販売・マーケティング・バリューチェーン事業に関わる関係者の皆様に提供するものです。また、当報告書は、人口・国土・資源、経済・政治状況、地勢上の位置や貿易関係など、自動車市場を各国の基礎力や経済・政治の成熟度合いから分析する初めてのレポートとなりました。自動車・部品産業界はもちろん、周辺材料・機械・周辺産業の関係者の方にも、グローバル経営を円滑に進める便覧としてご活用いただけるものと確信します。

当案内書をご高覧の上、関係部署ともご相談いただき、ご採用を賜りますようお願い申し上げます。

申込方法
当調査報告書は書店では取り扱っておりません。お申し込み、お問い合わせは、申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送下さい。またE-mail (info@fourin.jp) による受付も行ってあります。



〒464-0025 名古屋市千種区桜が丘292 フォーインビル
TEL : 052-789-1101 FAX : 052-789-1147
http://www.fourin.jp E-mail : info@fourin.jp

申込書

世界自動車マーケティング年鑑 2009 (HP)

● 体裁:A4判/153頁 ● 2008年12月発行

価格 75,000円+税
国内送料込み

(株)フォーイン行 Fax: 0120-0000-73

年 月 日

御社名 _____

御利用部署名 _____

〒 _____

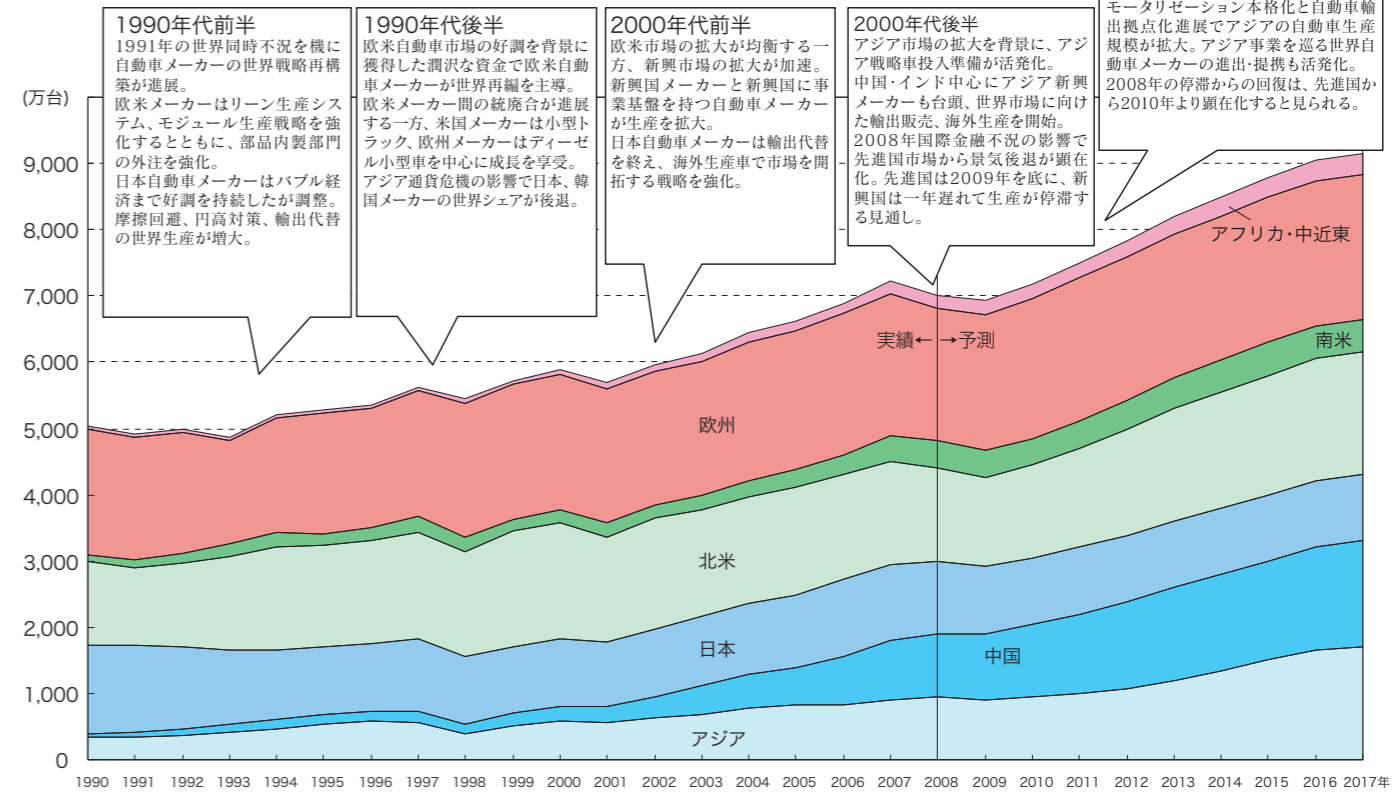
御住所 (送付先) _____

TEL 番号 _____ FAX 番号 _____

E-mail address _____

(フリガナ) 御担当者氏名 _____ 御 役 職 _____

【世界、地域別自動車生産実績(1990~2007年)・予測(2008~2017年)】



2010年代前半
モータリゼーション本格化と自動車輸出拠点化進展でアジアの自動車生産規模が拡大。アジア事業を巡る世界自動車メーカーの進出・提携も活発化。2008年の停滞からの回復は、先進国から2010年より顕在化すると見られる。

1990年代前半
1991年の世界同時不況を機に自動車メーカーの世界戦略再構築が進展。
欧米メーカーはリーン生産システム、モジュール生産戦略を強化するとともに、部品内製部門の外注を強化。
日本自動車メーカーはバブル経済まで好調を持続したが調整。摩擦回避、円高対策、輸出代替の世界生産が増大。

1990年代後半
欧米自動車市場の好調を背景に獲得した潤沢な資金で欧米自動車メーカーが世界再編を主導。
欧米メーカー間の統合合が進展する一方、米国メーカーは小型トラック、欧州メーカーはディーゼル小型車を中心に成長を享受。
アジア通貨危機の影響で日本、韓国メーカーの世界シェアが後退。

2000年代前半
欧米市場の拡大が均衡する一方、新興市場の拡大が加速。
新興国メーカーと新興国に事業基盤を持つ自動車メーカーが生産を拡大。
日本自動車メーカーは輸出代替を終え、海外生産で市場を開拓する戦略を強化。

2000年代後半
アジア市場の拡大を背景に、アジア戦略投入準備が活発化。
中国・インド中心にアジア新興国メーカーも台頭、世界市場に向けた輸出販売、海外生産を開始。
2008年国際金融不況の影響で先進国市場から景気後退が顕在化。先進国は2009年を底に、新興国は一年遅れて生産が停滞する見通し。

世界60カ国各国の自動車市場を政治経済・産業政策・交通インフラ・消費動向から分析する年刊定常レポート

国勢

首都、面積、人口から気候、通貨、また元首や政体など政情・国力の基本データを収録。

法と制度

自動車産業・市場に関わる自動車取得税、自動車保有税、環境・安全規制、車検・自動車運転免許制度、交通関連の法規制などを解説します。また、自動車産業が関与する貿易、会計、労働に関わる法律・制度についても紹介します。

インフラ等

一般道路及び高速道路の総延長、舗装率、輸送需要、公共交通機関、駐車場、通行区分、道路行政に関わるデータを収録します。

経済指標

人口、実質GDP、GDP成長率、工業生産指数、消費者物価指数、為替レート、市場金利、貿易収支、外貨準備高を原則、1990年、1995年、2000年と2002～2007年の時系列で収録します。

経済

経済規模、国民一人当たりのGDP、経済成長率、産業構成、通信事情、主要貿易品目、貿易額、貿易協定など経済発展段階・経済安定性に関わるデータを収録。

政策

金融政策、財政政策、通商政策、産業振興策、自動車産業発展政策、および外資参入規制など保護政策を収録。

フォーイン総評

自動車市場の発展度合や潜在力、自動車産業の特徴や基盤・国際競争力、自動車市場拡大の要因や政策制度変更が自動車市場・産業に与える影響などについて分析します。また、自動車市場の発展方向についても展望します。

消費者動向

人口構成、平均賃金、家庭構造、金融制度、燃料価格、保険、交通事故、平均走行距離、自動車普及率など、自動車の個人保有、使用に関わる情報を収録します。

自動車産業

自動車産業の成り立ち・構造・特徴を、自動車組み立て産業、自動車部品産業、部品・材料産業、裾野産業の状況等から説明します。自動車産業の発展段階や最近の動向について解説します。

自動車流通

自動車市場の構成、特徴を車種別販売やブランド別販売から解説。車種別・ブランド別自動車販売動向、販売・サービス網の現状、販売金融・中古車販売など販売バリューチェーンの動向について解説します。

自動車保有

自動車保有の水準と特徴、保有車両の整備・メンテナンス動向、補修・アフターサービス体制に関する情報を掲載します。

自動車統計

車種別の自動車生産・販売台数に加えて、輸出・輸入、保有台数を収録します。原則、1990年、1995年、2000年と2002～2007年までの9年分を収録します。

ブラジル											
【国名】	ブラジル連邦共和国	【面積】	851.2万km ²	【首都】	ブラジリア(Brasilia)	【政体】	連邦共和制、三権分立	【元首】	Luiz Inacio Lula da Silva 大統領	【議院】	二院制(上院81名、下院613名)
【英文国名】	Federative Republic of Brazil	【人口】	19,191万人	【民族構成】	白人系56%、混血38%、黒人系6%	【宗教】	カトリック教徒約90%	【主要言語】	ポルトガル語	【貨幣】	レアル(Real)
【現地名】	República Federativa do Brasil	【主要産業】	製造業30.8%、農業5.1%、サービス業64%(2007年)	【地域動向】	Sao Paulo州などの南部は経済発展著しい。	【平均賃金】	世帯当たりの平均所得は2005年の1,580レアルから2006年の1,700レアルに上昇。	【電力事情】	国内電力消費量は410TWh(2007年)。水力発電が主流。	【金融政策】	インフレ率を2008年4/5/7月9月に政策金利引き上げ(2008年9月現在13.75%)
【国歌】	Hino Nacional Brasileiro	【主要貿易品目】	輸出品目: 大豆、鉄鉱石、航空機、自動車部品等、一次産品29.3%(鉄鉱石、原油、コーヒー、大豆、鶏肉等)、輸入品目: 小麦、自動車部品、機械品、医薬品、消費財13.1%(2006年)	【貿易相手国】	米国15.8%、アルゼンチン9.0%、中国6.7%、米5.5%、独4.5%、輸入: 米15.8%、中10.5%、アルゼンチン8.6%(2007年)	【貿易協定】	メルコスール、メルコサール、メルコサール+チリ、メルコサール+ペルー、メルコサール+コロンビア	【経済概況】	近年経済成長が鈍化しているが、米国金融危機以降、景気減速の懸念	【自動車市場】	2008年3月に最低賃金を380レアル/月から415レアル/月に引き上げ、政府近況) 2005年3月実施の世論調査によればLula政権の支持率は58%。
【地 域】	北緯5°～南緯33度、西経35°～76度	【資源】	鉄鋼石、原油	【GDP】	258.8兆レアル(2007年名目)	【人口】	6,848万(2007年)	【経済成長】	2007年実質5.4%、2008年実質見直し4.8%	【自動車市場】	2008年3月に最低賃金を380レアル/月から415レアル/月に引き上げ、政府近況) 2005年3月実施の世論調査によればLula政権の支持率は58%。
【天然資源】	鉄鋼石、原油	【GDP】	6,848万(2007年)	【経済成長】	2007年実質5.4%、2008年実質見直し4.8%	【自動車市場】	2008年3月に最低賃金を380レアル/月から415レアル/月に引き上げ、政府近況) 2005年3月実施の世論調査によればLula政権の支持率は58%。	【資源】	鉄鋼石、原油	【GDP】	6,848万(2007年)

見本ページ(ブラジル)

南米最大の生産・販売規模を活かして世界的な小型車・部品供給拠点として発展、フレックス燃料技術にも注力											
【人口構成】	0～14歳24.9%、15～64歳68.7%、65歳以上6.4%	【所得】	所得増加、金利低下によるローン販売普及で、近年自動車市場が拡大	【自動車メーカー】	VW、Fiat、Vauxhall、Ford、PSA、Renault、日産、Daimler、ホンダ、トヨタ、三菱、Scania、Volvo、Agrale(現地商用車メーカー)、Navistar(Agrale工場で生産)が現地生産を行う。2007年に現代自が現地組立を開始。	【部品企業】	Bosch、Continental、Dana、Delphi、Lear、Magneti Marelli、Denso、アイシン精機などの主要サプライヤーが輸出、現地自動車部品工業会が加盟(2007年)、日系サプライヤーは2007年7月現在35法人が現地組立。	【販売規模】	自動車販売台数は2007年に前年比27.8%増の246.3万台に拡大、2008年は当初300万台を超える見通しであったが、秋以降の失速で280万台となる見込み。	【輸出】	ANFAVEA加盟自動車メーカーのディーラー総数は3,165。需要拡大に対応したディーラー網拡充が活発化。
【所得】	月収1,064～1,591レアルの中層階級が2008年4月に過半数を占めた。	【自動車市場】	近年の金利低下で自動車ローン販売が普及、自動車ローン残高は2006年の635億レアルから2007年の816億レアルに拡大。支払期間は長期化。しかし、2008年秋の米国金融危機の影響でローン販売縮小の懸念。	【部品企業】	Bosch、Continental、Dana、Delphi、Lear、Magneti Marelli、Denso、アイシン精機などの主要サプライヤーが輸出、現地自動車部品工業会が加盟(2007年)、日系サプライヤーは2007年7月現在35法人が現地組立。	【販売規模】	自動車販売台数は2007年に前年比27.8%増の246.3万台に拡大、2008年は当初300万台を超える見通しであったが、秋以降の失速で280万台となる見込み。	【輸出】	ANFAVEA加盟自動車メーカーのディーラー総数は3,165。需要拡大に対応したディーラー網拡充が活発化。	【自動車保有】	2007年の自動車保有台数は前年比6.3%増の2,587.7万台。
【自動車市場】	近年の金利低下で自動車ローン販売が普及、自動車ローン残高は2006年の635億レアルから2007年の816億レアルに拡大。支払期間は長期化。しかし、2008年秋の米国金融危機の影響でローン販売縮小の懸念。	【部品企業】	Bosch、Continental、Dana、Delphi、Lear、Magneti Marelli、Denso、アイシン精機などの主要サプライヤーが輸出、現地自動車部品工業会が加盟(2007年)、日系サプライヤーは2007年7月現在35法人が現地組立。	【販売規模】	自動車販売台数は2007年に前年比27.8%増の246.3万台に拡大、2008年は当初300万台を超える見通しであったが、秋以降の失速で280万台となる見込み。	【輸出】	ANFAVEA加盟自動車メーカーのディーラー総数は3,165。需要拡大に対応したディーラー網拡充が活発化。	【自動車保有】	2007年の自動車保有台数は前年比6.3%増の2,587.7万台。	【最近の動向】	Sao Pauloでは自動車保有増で交通渋滞が深刻化。渋滞距離が250kmに到達することも。保有率は全地域に広がり、数年前までは交通渋滞と無縁であった地域でも渋滞が発生している。
【燃料価格】	1リットルのガソリン平均価格は約1.3米ドル、エタノールは同約0.7米ドル(2007年)	【自動車保有】	2007年の自動車保有台数は前年比6.3%増の2,587.7万台。	【販売規模】	自動車販売台数は2007年に前年比27.8%増の246.3万台に拡大、2008年は当初300万台を超える見通しであったが、秋以降の失速で280万台となる見込み。	【輸出】	ANFAVEA加盟自動車メーカーのディーラー総数は3,165。需要拡大に対応したディーラー網拡充が活発化。	【自動車保有】	2007年の自動車保有台数は前年比6.3%増の2,587.7万台。	【最近の動向】	Sao Pauloでは自動車保有増で交通渋滞が深刻化。渋滞距離が250kmに到達することも。保有率は全地域に広がり、数年前までは交通渋滞と無縁であった地域でも渋滞が発生している。
【モビ文化】	2006年現在、1世帯当たり自動車0.44台	【最近の動向】	Sao Pauloでは自動車保有増で交通渋滞が深刻化。渋滞距離が250kmに到達することも。保有率は全地域に広がり、数年前までは交通渋滞と無縁であった地域でも渋滞が発生している。	【輸出】	ANFAVEA加盟自動車メーカーのディーラー総数は3,165。需要拡大に対応したディーラー網拡充が活発化。	【自動車保有】	2007年の自動車保有台数は前年比6.3%増の2,587.7万台。	【最近の動向】	Sao Pauloでは自動車保有増で交通渋滞が深刻化。渋滞距離が250kmに到達することも。保有率は全地域に広がり、数年前までは交通渋滞と無縁であった地域でも渋滞が発生している。	【輸出】	ANFAVEA加盟自動車メーカーのディーラー総数は3,165。需要拡大に対応したディーラー網拡充が活発化。